

評界は紙の上
 は何れもふこせ
 ありませぬ
 か、新進紳士
 十週年はうれし
 い。先月、
 中井君の名を
 亭の伝中に立
 寄られ、その
 こと
 や、中井君の
 近況を聞き、
 其処へ下り
 向ひら
 参り、おけと
 見ると、同君
 の氣違ひが
 あつた。一向
 にはけと見え
 んが、ますます
 円満相にお
 ちみ
 とあつかひ
 いたす。勝君
 の氣違ひは昔
 の
 生か、富坂家
 にお嫁して、
 受取つて来た
 事のお
 言ひは、二世
 氏の迷ひ君が
 止る二十歳
 からの青
 年とふられ
 た。時き、大
 に驚きまし
 た。その

割に親爺の老けを
おひのけ方
方要る極
べし。

夫人も才~~た~~か
若いこと
ござる。御
無事なと

あ
こ
そ
を
い
い
出
し
た
方。

山
光
沢
津
江
引
込

既八軍
と才
上か
九二
九年
政上
加条

ひ
し
あ
い
こ
と
は
あ
り
す
ち。
あ
こ
あ
あ
ち
い
あ

3
 12
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

め
り
し
い。

12
5
h.

泰山移

郭道遠人編輯印

5/2/25

余白いもせしとるい

東京文房堂製

天津市

市道

四
五
六
七
八
九